

第 51 期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修報告書

広島市立大学 国際学部 3 年 横山琉夏

2024 年 9 月

México Mágico

初めまして。この度、第 51 期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画の研修生として広島県の推薦枠より参加させていただいております、横山琉夏と申します。現在は、広島市立大学国際学部国際学科に在籍し、国際ビジネスを専攻しています。

私は小学 5 年生の時、父親の赴任で約 1 年間メキシコに住んでおり、その際の経験が私に広い視野を持つきっかけを与えてくれました。また、メキシコで生活をした期間に私はメキシコ人の優しさや愛の深さに触れる機会が多くあり、メキシコという国を大好きになりました。しかし、多くの日本人が持つメキシコへのイメージは『治安が悪い国』。もちろん、日本に比べると気を付けなければならないことは多くありますが、その点を踏まえたうえでも大好きになる魅力がメキシコにはたくさんあるということを私はより多くの人に知ってほしいと思っています。そのため、私は自分自身がさらにメキシコの文化に深く触れ、体感する必要があると感じ、この研修に参加しました。

本報告書を通して、10 ヶ月間の研修で触れたこと、体感したこと、そして、メキシコの魅力をお伝えできれば幸いです。



10 年前メキシコに住んでいた時の写真

メキシコでの生活

まず、メキシコに到着してから 2 ヶ月が経過しようとしている 10 月上旬の現在までに、あらかじめ知っておくべきだったと思ったことをお伝えしていきます。

メキシコに到着し、時差ボケもなく 10 年ぶりのメキシコにワクワクしながら CEPE(語学学校)でのレベル分けテストや日本大使館での説明会などのスケジュールをこなしていました。しかし、3 日目の明け方、突然意識的に呼吸をしていないと呼吸ができない状態になりました。そして、頭痛、立ち眩み、動悸、息切れ、食欲不振などの症状に見舞われました。『高山病』です。幸い、その日は 1 日予定がなく、ホテルで休むことができたため、

次の日の朝には症状が改善し、ホームステイ先の家に移動することができました。高山病の症状の重さは人それぞれようですが、私の場合、メキシコに到着してからの2日間、標高2240mという日本とは大きく異なる環境下に来たにもかかわらず、あまり水分を摂取することなく動き回っていたため、少し重めの症状だったようです。あまり初日から動きすぎず、私のように日頃から水分をこまめに摂取する習慣のない方は意識的に水分を多めに摂取することをおすすめします。

また、気候に関して、メキシコは1日の間に気温差があり、日中は25℃前後で日差しが強いです。朝晩は10℃台まで気温が下がり冷え込みます。また、メキシコは日本と比べ湿度が低いいためか、日本と同じ気温でも体感温度がメキシコの方が低いような気がしています。私は、冬服はメキシコで購入しようとしてあまり持ってきていなかったため、到着してすぐ冬服探しが始まりました。日本にもあるブランドの方が見当が付きやすいだろうと考え、H&Mに行ったのですが、思っていたよりも値段が高く、まだ奨学金の入金が始まっていないため諦めました。そんなときに見つけたのが、週末になると様々な場所で開催されているフリーマーケットです。そこでは、冬服に限らず、様々な衣服、靴、アクセサリが売られており、安すぎて本当にその値段でいいの？と聞きたくなるほどの値段でニットやジャケットを購入することができました。



メキシコ人の温かさ

メキシコに来てまだ2ヶ月ですが、既にメキシコ人の優しさ、温かさにたくさん触れることができている。メトロ(地下鉄)の駅でどっちに行けば乗りたい線に乗れるのか迷っていた際、メキシコ人の女性がどこに行きたいの？と声をかけてくださり、伝えると方面同じだから一緒に行こうと言ってくださいました。道中もつたない私のスペイン語での話を聞いてくださったり、メキシコについて私が理解できるようにゆっくり簡単な単語を使って教えてくださったりととても親切な方で心温まる時間を過ごすことができました。また、メトロで私が立っていると「あそこ空いているから座りな」と声をかけてくれたり、レストランに行った際店員さんに「どこから来たの？」と聞かれ、「日本だよ」と言うと、「私日本大好きだよ」と好きなアニメの話をしてくれたりと、見知らぬ外国人の私にも親切に話しかけてくれる人がたくさんいます。



メキシコ人との交流の場

CEPE は語学学校であるためスペイン語を学ぶ他国の学生とは交流できますが、メキシコ人と交流できる機会はあるのか、メキシコ人の友達を作ることができるのか不安に思う方も多いと思います。CEPE では、UNAM(メキシコ国立自治大学)の学生がボランティアをしてくれており、CEPE で開催される様々なイベントをきっかけに仲良くなることができます。ボランティアの学生はとても優しく、日本に興味を持つ学生も多くいるため、私自身も仲良くなったメキシコ人の友人とそれぞれの国の文化について話したり、お互いの言語を教えあったりしています。

また、Mexciting というスペイン語を学んでいる日本人と日本語を学んでいるメキシコ人のコミュニティが様々なイベントを開催し、日本人とメキシコ人が交流する場を作ってくださっています。Mexciting には、日墨の学生や CEPE ボランティアの学生が多くいますが、UNAM の学生ではないメキシコ人も多く参加しており、交流の幅をさらに広げることができます。9月に Mexciting が開催する独立記念日パーティーに参加した際には、メキシコカラーのものを身につけ、メキシコの独立を祝い、たくさんのメキシコ人と話したり、ダンスを踊ったりして交流しました。



メキシコ人の友達にフェイスペイントを
してもらっている桜杏さん



私もしてもらいました！

おわりに

この2ヶ月、新しい発見やおもしろい出来事がたくさんあり、気が付けば2ヶ月経っていたという感覚です。さらに交流を広げ、知識を増やし、10月も新たなメキシコの魅力をお伝えできるよう励んで参ります。